19日本国特許庁

の実用新案出頭公開

公開実用新案公報

昭52-110246

@Int. Cl². F 16 C 29/06 股別記号 切日本分類 53 A 22 庁内整理番号 6458—31 母公開 昭和52年(1977)8月22日

審查請求 未請求

(全 2 頁)

60平面運動用軸受

@)実

顧 昭51-16717

②出

顧 昭51(1976)2月17日

@考 案 者 大沢偕行

砂実用新案登録請求の範囲

エンドレス状の転動器 4を有し旦つ前配転動器 4の両側面5にニードルローラー支持部6・6 a を有する本体1と、前配転動器 4 に配設された所 要の転動体7と、前配転動体7の間に配設された 10ニードルローラー 8とを有する平面運動用軸受に おいて、前配本体1の周端1 a . 1 b にカバー部 材9 . 9 a を各々固定し、前記カバー部材9 . 9 a にスプリング10 . 10 a を各々固定し、前記スプリング10 . 10 a にて祖隣れる転動体7を各と逆方向に押圧し、転動体7の脱落を防止することを特徴とする平面運動用軸受。

高崎市寺尾町188の2

⑪出 題 人 日本精工株式会社

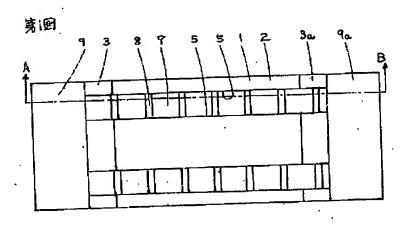
東京都千代田区丸の内二丁目 3

番2号

図面の簡単な説明

第1図はこの考案の一実施例を示す平面運動用軸受の平面図、第2図は第1図のA-Bの税断面図、第3図は本体の正面図、第4図は第3図のC-Dの総断面図、第5図はカバー部材の正面図、第6図はカバー部材の側面図、第7図はスプリンクの正面図、第8図はスプリンクの正面図、第10図は転動体の側面図、第11図はニードルローラーの正面図、第12図はニードルローラーの側面図である。

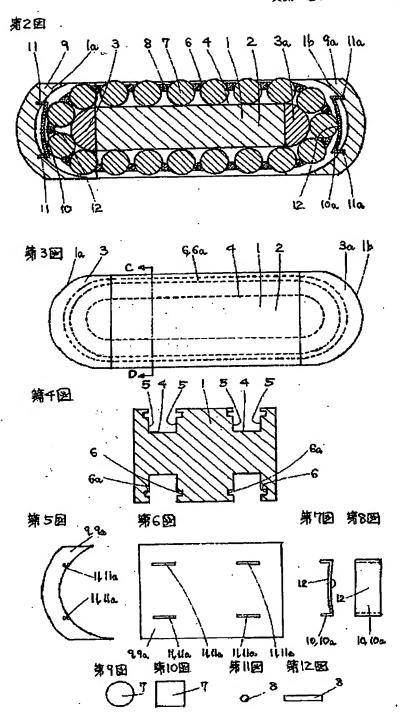
図中、1は本体、1a,1bは両端、4は転動 解、5は両側面、6,6aはニードルローラー支 特部、7は転動体、8はニードルローラー、9, 9 aはカバー部材、10,10 aはスプリングで ある。



-111-

BEST AVAILABLE COPY

爽開 昭52-110246(2)



-112-

BEST AVAILABLE COPY